

かしわ

デフリンピックとパリンピック

校長 北村 耕一

今年度も残すところ1ヶ月半程となりました。昨年末には「平成最後の〇〇」という表現が数多く使用されていました。またその前には2020年の東京オリンピック・パラリンピックのことが「秒読み」開始と共にマスク等で取り上げられました。

その東京オリンピック・パラリンピックまで1年半を切り、今後もマスク報道が多くなることことと思います。

そこで質問です。皆さんは「デフリンピック」という言葉をご存知ですか？ろう学校の子ども・保護者・教職員・関係者にはなじみ深いものですが、そうでない皆さんは「何」と考えたと思います。

そこでインターネットでそれぞれ調べてみました。まずパリンピックについての記述ですが「1948年に開催されたロンドンオリンピックの開会式と同じ日に開催されたストックマンデビル病院の競技大会だとされています。(中略)1960年にオリンピックが開催されたローマで行われた国際ストックマンデビル競技大会が第一回パリンピックとされています。1964年には東京オリンピックが開催されました。この時に日本人のマスコミがパリンピックとつけた愛称がその後に正式名称となっています」と書かれていました。また、「パリンピックに選手として出場するために必要となる条件はいくつかあります。まずパリンピックは障害者のスポーツ競技大会なので、視覚障害や脳性麻痺、運動機能障害、切断などの障害のある方が出場することができます。ただし現在は知的障害者、聴覚障害者、精神障害者の場合は参加することができません。(中略)パリンピックの場合も出場することができる選手は限られています。大会で決められている標準記録を超えることや出場を希望



No. 17 平成31年2月8日 お楽しみ会の福笑い

している競技種目の中で世界ランキングの上位になること、世界選手権など権威のある大会において上位になることなどが出場権を獲得するために最低条件となります」と書かれていました。

次にデフリンピックですが、「身体障害者のオリンピック「パリンピック」に対し『デフリンピック (Deaflympics)』は、ろう者のオリンピックとして、夏季大会は1924年にフランスで、冬季大会は1949年にオーストリアで初めて開催されています。障害当事者であるろう者自身が運営する、ろう者のための国際的なスポーツ大会であり、また参加者が国際手話によるコミュニケーションで友好を深められるところに大きな特徴があります。なお、デフリンピックへの参加資格は、音声の聞き取りを補助するために装用する補聴器や人工内耳の体外パーツ等（以下「補聴器等」という）をはずした裸耳状態で、聴力損失が55デシベルを超えている聴覚障害者で、各国のろう者スポーツ協会に登録している者とされています。また、競技会場に入ったら練習時間か試合時間かは関係なく、補聴器等を装用することは禁止されています。これは、選手同士が耳の聞こえない立場でプレーするという公平性の観点によるものです」と書かれていました。この説明でデフリンピックについてご理解いただけたと思います。

本校の生徒・教職員も2013年第22回夏季デフリンピック競技大会（ワイア2013）の陸上競技、2017年第23回夏季デフリンピック競技大会（サムソ2017）の陸上競技に出場し、大活躍しました。

裏面に日頃から読み聞かせ活動でお世話になっている神奈川県聴覚障害者連盟の理事長さんからいただいた「デフリンピックフェスティバル」のチラシを掲載しました。興味関心をお持ちの方はご参加ください。

平成30年12月の**お楽しみ会の様子**

幼稚部 最上 裕美

12月19日(水)、小学部と一緒に「お楽しみ会」を行いました。全員合唱の「赤鼻のトカイ」をみんなで大きな声で歌いました。

幼稚部の出し物は「ジングルベル」の合奏とダンスでした。ピアノのメロディーに、鈴が響きました。ダンスもみんな元気な踊り、「ハイ！」とジャンプでポーズを決めました。

小学部の「きらきら星」の合奏はいろいろな楽器でスケールの大きさを感じました。幼稚部の子どもたちは真剣に見ていました。

先生たちの出し物では、幼稚部はふれあい運動会で踊ったなつかしい「ミッキーマウスチ」を子どもたちも立ち上がって一緒に踊りました。小学部の先生たちはトロンボーンとトーンチャムの合奏「ジングルベルロック」で息の合った演奏を見せてくれました。

素敵な出し物の後にはお待ちかねのケーキ。みんなで食べるとおいしくて「アッ」と言う間に食べ終わりましたね。

そして暗くなった時、「サタサーン」の子どもたちの声にサタさんとトカイさんが来てくれました。サタさんからの素敵なプレゼント

を手にみんな記念撮影をしました。

この日の司会は幼稚部3年生。「緊張

しています」と話していましたが、最後までしっかりがんばってくれました。

たくさんの応援と協力で暖かく、楽しいお楽しみ会のひとときでした。

